

◆ 今週のコメント

- ・ 急性脳炎の報告が1例(40歳代女性)あり, 症状は発熱, 嘔吐, 意識障害です。本年の累積報告数は4例となっています。
- ・ 侵襲性インフルエンザ菌感染症の報告が1例(80歳代男性)あり, 症状は発熱, 菌血症です。本年の累積報告数は2例となっています。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.76(72例)で, 前週 1.54(63例)から増加し, 過去5年平均値を上回っています。

◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

- ・ 京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は32.44(2,206例)で, 警報レベルの「30」を超えました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 7例】
- ・ 五類:急性脳炎 1例【1月以降の累積報告数 4例】
- ・ 五類:侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 2例】
- ・ 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 3例【1月以降の累積報告数 16例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	32.44	2,206
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	7.46	306
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.76	72
	③ 流行性耳下腺炎	0.49	20
	④ 伝染性紅斑	0.34	14
	⑤ 咽頭結膜熱	0.27	11
眼科	流行性角結膜炎	0.10	1

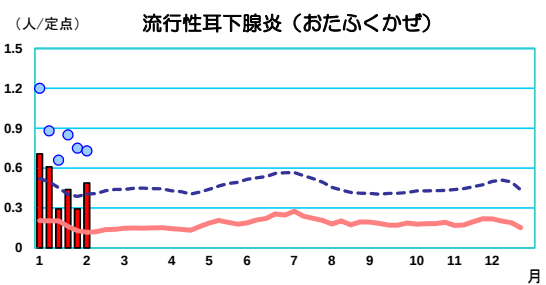
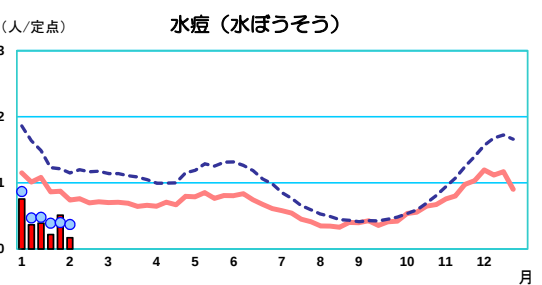
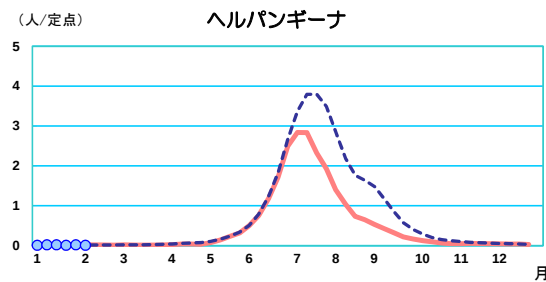
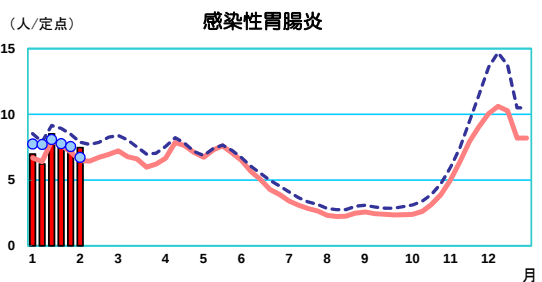
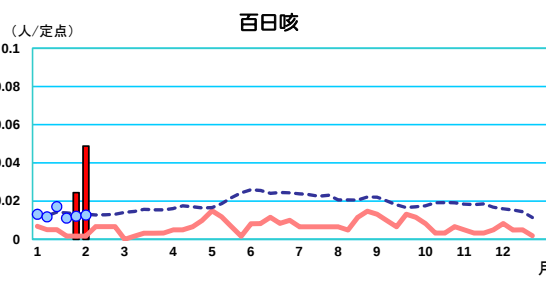
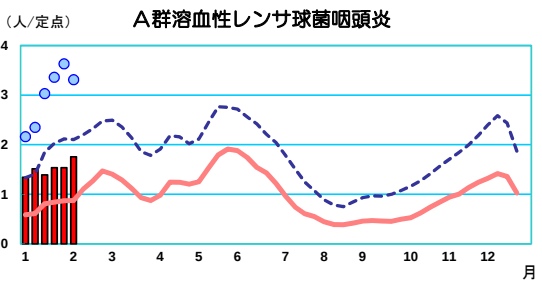
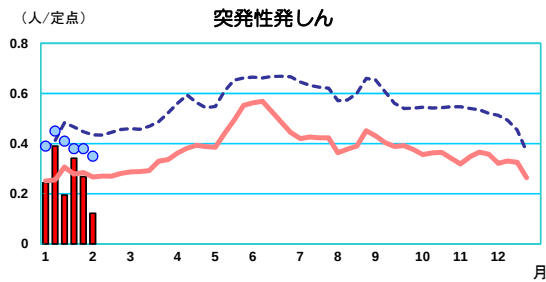
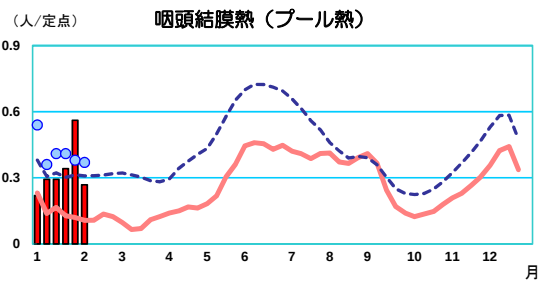
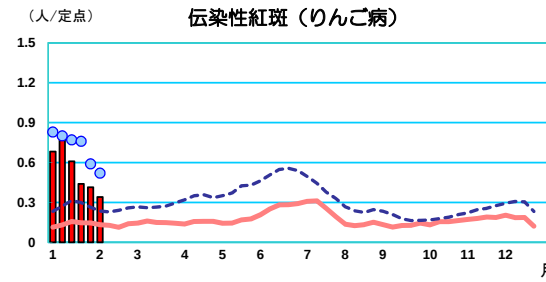
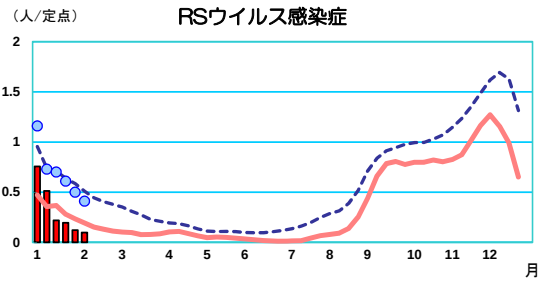
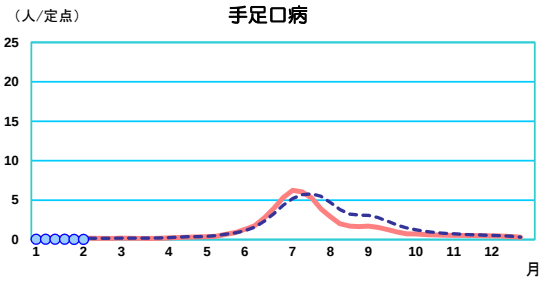
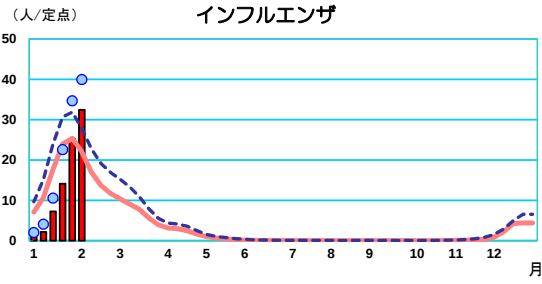
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成28年2月17日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）



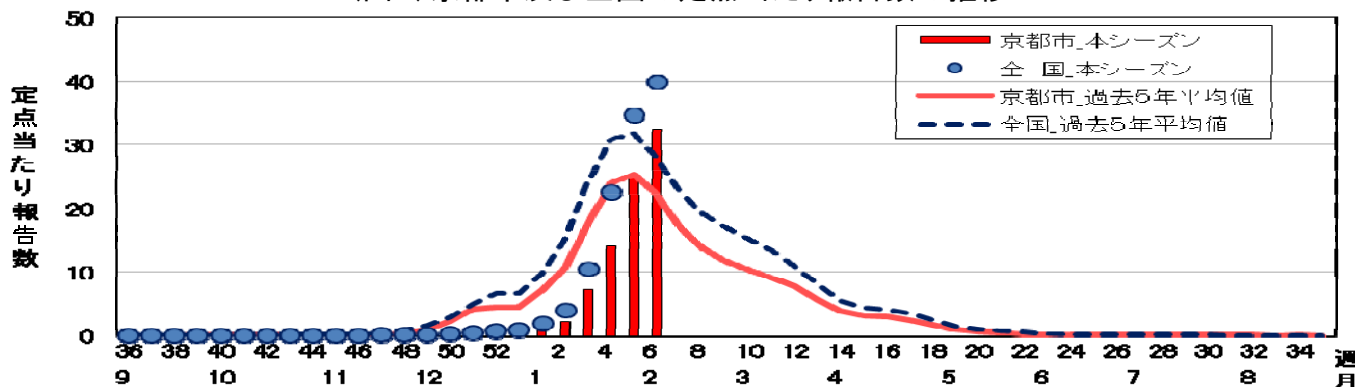
第6週(2月8日～2月14日)トピックス: <インフルエンザ>

京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は32.44(2,206例)で、警報レベルの「30」を超えました(図1)。年齢階級別割合で見ると、9歳以下が全報告数の半数以上を占めています(図2)。

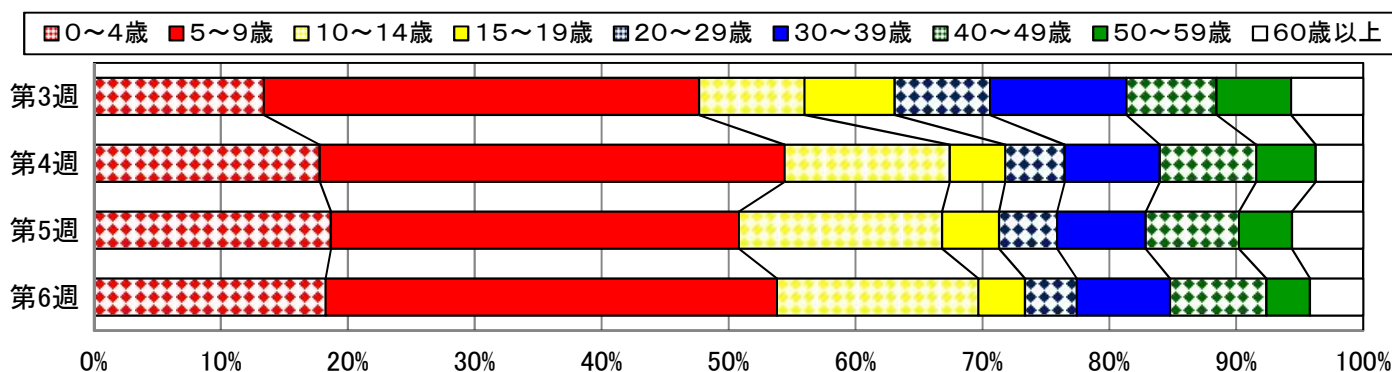
全国の定点当たり報告数は39.97(565,006例)で、全都道府県で注意報レベルを超えており、このうち37都道府県で警報レベルの「30」を超えました(図3)。全国の今シーズンのインフルエンザウイルス分離・検出累積報告数は、A(H1)pdm09型 793例(54%)、B型 425例(29%)、A(H3)型 259例(18%)と、A(H1)pdm09型が最も多くなっています(図4)(国立感染症研究所発表 平成28年2月14日現在報告数)。

感染経路は、主にヒトからヒトへの飛沫感染や接触感染です。予防として、手洗いやうがいを行うことが重要です。また、咳などの症状のある人はマスクを用いた咳エチケット(周囲への感染予防のためにマスクを着用すること)を行いましょう。

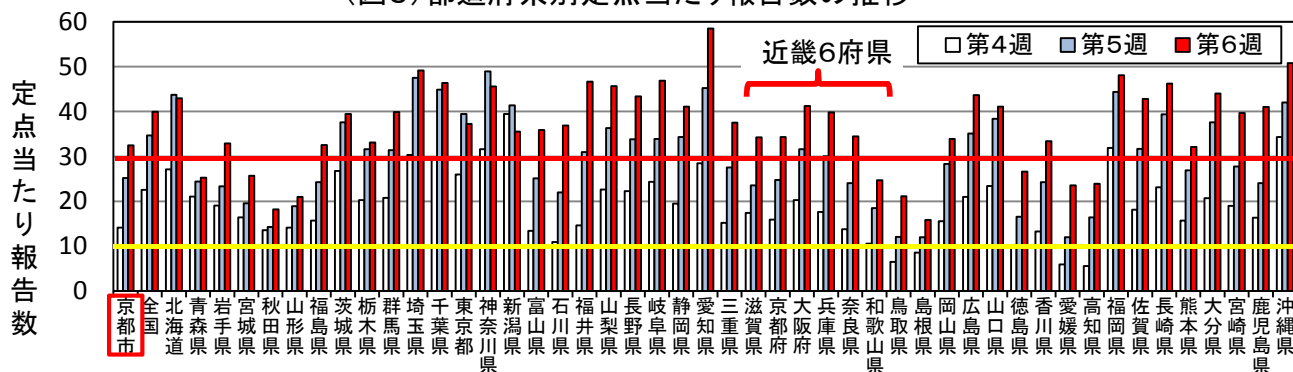
(図1)京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



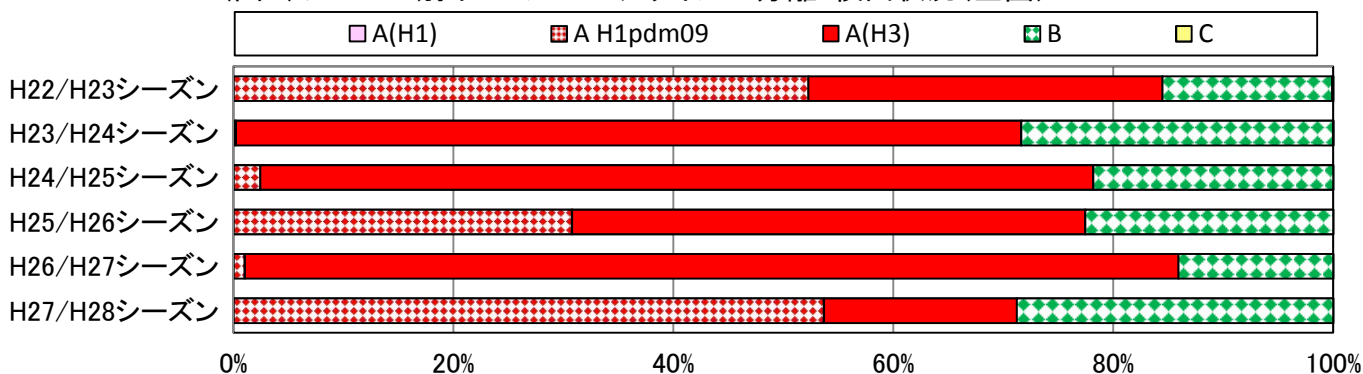
(図2)京都市の年齢階級別割合の推移



(図3)都道府県別定点当たり報告数の推移



(図4)シーズン別インフルエンザウイルス分離・検出状況(全国)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第6週

疾病,行政区別報告数

平成28年2月8日～平成28年2月14日

データ入手日:平成28年2月17日

	インフル エンザ (※1)	RS ウイルス 感染症	咽 頭結 膜熱	頭炎 A群 溶血 性レ ンサ 球菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																			
北	141	1	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	117	-	1	11	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	260	-	-	10	32	-	-	2	-	-	-	1	-	-					
中京	128	-	-	2	3	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東山	86	-	-	2	40	-	-	2	-	-	-	2							
山科	170	1	-	10	15	-	-	1	2	-	-	2	-	-					
下京	62	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-							
南	294	-	-	3	18	-	-	3	-	-	-	-							
右京	302	-	7	7	56	-	-	2	-	2	-	4	-	1					
伏見	385	2	1	16	60	3	1	3	2	-	1	7	-	-					
西京	261	-	2	8	74	1	-	-	1	-	-	3	-	-					
京都市計	2,206	4	11	72	306	7	1	14	5	2	1	20	-	1	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフル エンザ (※1)	RS ウイルス 感染症	咽 頭結 膜熱	頭炎 A群 溶血 性レ ンサ 球菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																			
北	20.14	0.25	-	0.75	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	23.40	-	0.33	3.67	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	37.14	-	-	2.50	8.00	-	-	0.50	-	-	-	0.25	-	-					
中京	25.60	-	-	0.67	1.00	0.67	-	0.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-
東山	28.67	-	-	1.00	20.00	-	-	1.00	-	-	-	1.00							
山科	24.29	0.25	-	2.50	3.75	-	-	0.25	0.50	-	-	0.50	-	-					
下京	20.67	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-							
南	58.80	-	-	1.00	6.00	-	-	1.00	-	-	-	-							
右京	37.75	-	1.40	1.40	11.20	-	-	0.40	-	0.40	-	0.80	-	1.00					
伏見	35.00	0.29	0.14	2.29	8.57	0.43	0.14	0.43	0.29	-	0.14	1.00	-	-					
西京	37.29	-	0.50	2.00	18.50	0.25	-	-	0.25	-	-	0.75	-	-					
京都市計	32.44	0.10	0.27	1.76	7.46	0.17	0.02	0.34	0.12	0.05	0.02	0.49	-	0.10	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:平成28年第6週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年2月8日～平成28年2月14日

データ入手日:平成28年2月17日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	2, 206	-	20	76	76	93	147	159	159	138	123	130	353	99	101	154	162	92	66	31	27
RSウイルス感染症	年齢3	4	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽 頭 結 膜 熱		11	-	-	2	2	2	1	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		72	-	-	6	5	11	8	7	10	10	4	4	5	-	2	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		306	1	14	40	31	24	32	27	20	17	13	9	39	5	34	-	-	-	-	-	-
水 痘		7	-	-	-	1	-	-	1	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手 足 口 病		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝 染 性 紅 斑		14	-	-	2	-	2	3	2	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		5	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百 日 咳		2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		20	-	-	1	3	-	5	-	2	2	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	32.44	-	0.29	1.12	1.12	1.37	2.16	2.34	2.34	2.03	1.81	1.91	5.19	1.46	1.49	2.26	2.38	1.35	0.97	0.46	0.40
RSウイルス感染症	年齢3	0.10	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽 頭 結 膜 熱		0.27	-	-	0.05	0.05	0.05	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.76	-	-	0.15	0.12	0.27	0.20	0.17	0.24	0.24	0.10	0.10	0.12	-	0.05	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		7.46	0.02	0.34	0.98	0.76	0.59	0.78	0.66	0.49	0.41	0.32	0.22	0.95	0.12	0.83	-	-	-	-	-	-
水 痘		0.17	-	-	-	0.02	-	-	0.02	0.05	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手 足 口 病		0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝 染 性 紅 斑		0.34	-	-	0.05	-	0.05	0.07	0.05	0.05	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.12	-	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百 日 咳		0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.49	-	-	0.02	0.07	-	0.12	-	0.05	0.05	0.05	0.02	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第6週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年2月17日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	58	148	493	961	1,715	2,206
RSウイルス感染症	31	21	9	8	5	4
咽頭結膜熱	9	12	12	14	23	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	55	62	57	63	63	72
感染性胃腸炎	286	255	349	317	318	306
水痘	31	15	16	9	21	7
手足口病	2	1	1	2	-	1
伝染性紅斑	28	33	25	18	17	14
突発性発しん	10	16	8	14	11	5
百日咳	-	-	-	-	1	2
ヘルパンギーナ	-	3	2	3	1	1
流行性耳下腺炎	29	25	12	18	12	20
急性出血性結膜炎	-	-	-	1	-	-
流行性角結膜炎	3	5	1	-	6	1
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	1	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	542	596	985	1,428	2,194	2,650

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	0.85	2.18	7.25	14.13	25.22	32.44
RSウイルス感染症	0.76	0.51	0.22	0.20	0.12	0.10
咽頭結膜熱	0.22	0.29	0.29	0.34	0.56	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.34	1.51	1.39	1.54	1.54	1.76
感染性胃腸炎	6.98	6.22	8.51	7.73	7.76	7.46
水痘	0.76	0.37	0.39	0.22	0.51	0.17
手足口病	0.05	0.02	0.02	0.05	-	0.02
伝染性紅斑	0.68	0.80	0.61	0.44	0.41	0.34
突発性発しん	0.24	0.39	0.20	0.34	0.27	0.12
百日咳	-	-	-	-	0.02	0.05
ヘルパンギーナ	-	0.07	0.05	0.07	0.02	0.02
流行性耳下腺炎	0.71	0.61	0.29	0.44	0.29	0.49
急性出血性結膜炎	-	-	-	0.10	-	-
流行性角結膜炎	0.30	0.50	0.10	-	0.60	0.10
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	1.00	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	12.88	13.48	19.33	25.60	38.33	43.35

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。